

様式1

令和6年度 第3回学校運営協議会報告書

学校名	鳥取県立米子白鳳高等学校
開催日時	令和7年1月25日(土) 15時20分から16時30分
会 場	米子市淀江文化センター (さなめホール) 会議室2

(1) 学校長挨拶

創立20周年記念式典が無事に終わった。今日の学習発表会も無事開催できた。生徒の様子を見ていただき、感想を聞き次年度の参考としたい。

(2) 学校運営協議会議長挨拶

学習発表会の司会者、発表者の中にいい声の生徒がいた。堂々としていて素晴らしい。高等学校課指導主事の講評でも良い評価だったと思う。生徒のありようが変化。開校時より落ち着いてきている。学校の取組(教育方針・活動方針)が生徒の形成にいい影響を与えていると感じている。

(3) 学習発表会の感想

委員 銭太鼓と傘踊りの指導をしたので、無事に終わりほっとした。ステージの入退場が整然とできており、1年次生の成長を感じた。膝立ちは20年指導してきて初めてできた。10分休憩中も教え合う姿勢が見られ、まとまっていると感じた。

委員 ホワイエの作品のなかで、淀江湖の模型が良かった。淀江の子供たちにも伝えたい。

委員 淀江湖の模型が良かった。中学校にも貸し出して欲しい。模型で見ると淀江湖の様子がよく分かった。生徒発表では、中学校の時は緘黙だった生徒が堂々と発表するのを見て感動した。

委員 学習発表会が定着し、だんだん良くなっている。声を通る生徒が多く、小さい声の生徒が少ない。不登校だったことを感じさせない。学校の指導により、育ててもらっている。よりレベルアップを求められるかもしれないが気にせずその年のベストを尽くして欲しい。

委員 伯耆古代の丘公園の館長も兼ねているが、こちらの展示館でもテーマとしてあげていた淀江湖を授業として取り入れていただき、また、展示館に見学に来ていただいた上で、実際に現地での学習を行ったということが素晴らしい教育活動だと思う。また、学習を踏まえた発表がとても良かった。

委員 4年目の参加であるが、発表を堂々としていてだんだん良くなっていると感じた。3、4年次生の発表も何かの形でしてはどうか。そうすることにより1、2年次生のこの後の目標となれると感じる。作品展示では書道はいろいろな書体で表現してあり楽しそうである。陶芸もいろいろな色や形で表現されている。社会に出てからも役に立つのではないか。裁縫では、作り方の説明を生徒がしていた。ものづくり体験は白

鳳高校の特色とだと思う。

委員 園児30名中20名が参加した。現地集合で保護者に協力してもらっている。太鼓の演技では高校生に搬入や設置の手伝いをしてもらっており、心の交流もできている。幅広い社会体験をしている点が白鳳らしさだと思う。プロのような司会ですばらしかった。

委員 初めて学習発表会を見たがとても良かった。ステージの出入りがスムーズだった。発表を聞く姿も真剣だった。あいさつをしても返ってこない、視線が合わない生徒が多いと聞いていたのだが、実際にはそのような生徒はいないということは成長の証と思う。

委員 公民館長を13年務めているが、白鳳創立当時とは異なり、チームワーク、気遣い、仲間づくりができています。先生や地域が協力して生徒が育てられていると感じた。生徒の感想の中に地域や世界のことを取り入れたものがあつた。落ちついて、自信に満ちている生徒が増えて、変化を感じる。

(4) 生徒の活動について【別冊】(教頭)

ドローン操縦講習会を新たに実施、郷土芸能部は様々な場所で活動を行っている事などを資料で見てもらった。その中で門松づくりについて、学校だけではなくそのほかの施設に作ってもらえないかという意見があつた。

(5) 進路状況について【資料1】(教頭)

定時制、通信制ともに昨年度と同じような進路状況であることを説明した。どちらの課程も進路が決まらずに卒業する生徒については、ハローワークと連携して見守ることを説明した。今後も進路状況の数値については変動がある。

(6) 自己評価表(最終評価)について【資料2】(教頭)

中間評価以降に目標が達成できたもの、予定どおり実施できたものについてはAとした。R5年度ではAが2個だったが、R6年度では6個つけた。委員からは創立20周年記念式典での生徒の振る舞いや学習発表会での生徒の発表の様子を見ると、学校の取組が浸透してきていると思われるので、評価は妥当との声が多かった。

(7) 教育活動における取組の改善に向けて

委員 登校時間が、保護者が家から出る時間より遅い場合、保護者としては子供が登校しているかどうかわかりにくい。子供の登校状況について情報共有できる仕組みを検討していただけるとありがたい。

委員 司会のY君、発表者T君についてナレーションや地域行事のアナウンスなどでコラボできないか。生徒の自信獲得につながるのではないか。大阪万博鳥取県の日に淀江さんこ節保存会が出演するため、白鳳郷土芸能部生徒の出演について高等学校課と協議・調整中。近畿高総文祭福井大会の感想のなかで、生徒の堂々とした発表に生徒の成長を感じた。

委員 毎年同じ行事、踏襲しているので、地域とのコラボやボランティア活動を積極的に取り入れて、生徒の活動の場を増やしてはどうか。

(8) その他

特になし。